

平成 27 年 5 月 25 日

報 告 書

島田市議会議長 紅林 貢 様

島田市議会議員	紅林 貢
島田市議会議員	仲田 裕子
島田市議会議員	村田千鶴子
島田市議会議員	森 伸一
島田市議会議員	横田川真人
島田市議会議員	山本 孝夫

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 平成 27 年 5 月 22 日（金）
午後 7 時 00 分～午後 8 時 40 分
- 2 会場 金谷公民館（みんくる）集会室 3
- 3 参加者数 8 人（男性 8 人、女性 0 人）
- 4 役割
 - (1) 受付 村田千鶴子 他
 - (2) 司会 仲田裕子
 - (3) 挨拶（概要） 紅林 貢議長
 - (4) 報告 (総務消防) 森 伸一 (厚生教育) 山本孝夫
(経済建設) 横田川真人
 - (5) 答弁 全員
 - (6) 記録 村田千鶴子

5 報告事項

(1) 議会の活動の動向の市民への報告について

① 総務消防常任委員会

●平成 26 年度一般会計補正予算

- ・地方創生先行型事業（地方版総合戦略策定事業、移住・定住促進事業等）の概要説明。
- ・市役所の建て替えの計画変更に係る庁舎等管理費について、施政方針とともに当初予算で上程すべきではないかと意見が出された。

●平成 27 年度一般会計予算

- ・防災訓練経費について
危機管理部も設置されたことから、より実践的な訓練をするべき等の内容について議論となった。
- ・ふるさと寄付金推進経費の実態について説明。

② 厚生教育常任委員会

●平成 27 年度一般会計予算

- ・かわね保育園民営化事業について
- ・子育て支援事業について、子育てコンシェルジュの用語解釈やこどもの医療費について対象を高校まで拡大すべきと意見が出された。
- ・スクールソーシャルワーカー事業について
- ・マラソン大会所管の変更について

議員同士で、マラソン大会の趣旨について大いに議論となり、最終的に本年度、所管について検証をやるということで予算は通ったとの説明。

●平成 27 年度国民健康保険事業特別会計予算について

●教育長が教育委員会の長となる条例について

- 金谷地域に関連する「牛尾実験所跡地遺跡保存のため、牛尾山掘削工事の変更を国交省に求める要請を市議会が行うこと」に関する陳情書の審査内容についての説明。

③ 経済建設常任委員会

●平成 26 年度一般会計補正予算

- ・地方創生事業について
先行型（企業内子育て環境アップ事業・販路開拓支援事業・観光特産品開発支援事業）及び地域消費喚起型（プレミアム金券事業）の概要説明。

●平成 27 年度一般会計予算

- ・大井川鐵道の運賃割引事業について 400 円以上の運賃に対する割引との説明
- ・自転車等駐車場管理運営費について 24 時間対応になるとの説明。
- ・道路新設改良費について国へ予算要望するが満額くるとは限らない等の説明。
- 「お茶の郷」の県有化について状況説明。
- 市民病院西側の国 1 が県道に移管されたことについて説明。

●水道料金のコンビニ収納について説明。

④ 報告に対する質疑

Q：竹下地域はFM 島田が聞き取りにくく、緊急時の際に困るが中継点の考えは。

A：市は予算がないので中継点は作らない。携帯等に対応するように研究している。
緊急時に対して島田市の防災メールに登録してほしい。

Q：地域創生事業はだれが企画しどこで決定するのか。また、特産品を開発とあるが地域資源を生かすのではないのか。

A：当局側がひな型を作り、国の指導と予算にて執行する。行政主導ではなく地域を元気にするアイデアを出してほしい。

Q：牛尾山遺跡保存が採択されなくて残念だ。「おもしろ五和駅」の活動の中で遺構のコンクリートの一部を活用してモニュメントを作った。ぜひ、この活動を応援してほしい。

A：議会というより、大井川鐵道で助成等の支援がいただけるのではないのか。

(2) 意見及び情報の交換について（今回はテーマ設定なし。）

- ・せっかくの機会なのに、参加人数が少ない。PR方法として公共の媒体だけではなく民間にも情報を提供してくれれば、自分たちの広報誌にも掲載できる。
- ・一般質問のやりとりについて、期待して傍聴している。
- ・市民協働のにぎわいづくりとは具体的に何か。補助金交付では、販売はだめとのことだが、活性化には結びつかないではないか。

(3) 市等への要望事項

- ・地元の排水溝の整備をしてほしい。
- ・市民病院の建て替えについての将来展望が見えない。早く示してほしい。

6 まとめ（所見）

金谷お茶まつりとの会合が重なり参加者が少ないだろうとの事前の情報どおりで残念であった。しかし、終了後、わざわざ今夜はとても良かったとの声かけに励まされた思いである。毎回人数が少ないが、PR不足それは議員が市民の声を聞きたくないのか？議員の姿勢が見えないとの指摘と同時に民間の情報誌掲載へのはたらきかけをとのご意見に、再度、市民への周知及び参加者増員にむけて考えていきたい。一般質問については、市民から議員の技量が問われていることを確認した。